

研究実施のお知らせ

2026年2月10日 ver.1.0

研究課題名

電解質測定における蛋白および脂質濃度が直接 ISE 法と間接 ISE 法の測定値乖離に及ぼす影響に関する後方視的検討

研究の対象となる方

2025年1月から2025年12月の間に、島根大学医学部附属病院にて診療を受けられた患者さんのうち、以下の基準をすべて満たす方です。

1. 血中ナトリウムと血中カリウムを生化学自動分析装置 TBA-FX8（間接イオン選択性電極法）と血液ガス分析装置 ABL800FLEX（直接イオン選択性電極法）の両装置で同日同時間帯に測定した方
2. 全血球計算を測定した方

研究の目的・意義

ナトリウムやカリウムなどの電解質の測定方法には、検体を希釈して測定する間接イオン選択性電極法：間接法）と希釈なしで測定する（直接イオン選択性電極法：直接法）があります。血液中の蛋白や脂質濃度が非常に多い（または少ない）場合、間接法では正確な測定ができないことが知られています。本研究では、間接法および直接法で測定されたナトリウム、カリウムの結果について、蛋白および脂質濃度が2つの測定法に与える影響を解析します。これらを明らかにすることで、検査結果をより正確に解釈できるようになり、診療の質の向上に貢献できることが期待されます。

研究の方法

本研究で用いる情報は、患者さんの個人情報を削除したうえで取り扱います。使用する情報は一般情報（年齢、性別）および既存の検査結果（外来受診時の TBA-FX8 および ABL800FLEX 両装置の血中ナトリウム、カリウム、クロール、総蛋白、総コレステロール、中性脂肪、全血球計算測定値）です。これらのデータを用いて解析を行います。

研究の期間

2026年4月9日～2029年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、日本臨床化学会等の学術集会などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院検査部 大國 翼

研究事務局

島根大学医学部附属病院検査部 渡部 遥

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年10月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部検査部 大國 翼

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2418